

**デジタル化の推進を早く進めるべきと思うが**

マイナンバーで健康保険証や押印の廃止などを進めている。



黒岩 英雄 議員

**デジタル化について**

**議員** 政府は、デジタル庁の関係法令案を閣議決定したが、本市は今までのシステムを改善し、利便性の高い行政サービスを目指し、具体的な改革の準備は進んでいるのか。

**市長** 各種申請のオンライン化の推進や押印申請の見直し、人工知能、(パソコンの)RPA等の利活用に取り組む。マイナンバーカードの健康保険証としての利用は、令和3年3月から、オンライン

資格確認に対応した医療機関や薬局などで順次、健康保険証としての利用が可能になる予定である。

本市の行政事務で申請書等の押印は現在1,500件あるが、令和5年度までに押印を廃止するという目標を掲げ、各部署において順次見直しを進めている。

**議員** 本市の基幹産業である農業において、デジタルトランスフォーメーションによる効率化の推進は必要だと思うが。

**市長** 施設園芸作物のイチゴ、トマト等について、令和2年度から3年計画で、環境モニタリングのスマート農業機器を導入した農業新技術活用実証事業を実施中である。

**新型コロナウイルスワクチン接種について**

**議員** 本市独自のワクチン接種の方法や手順をお聞きしたい。

**市長** 国の指示によるコロナウイルスワクチン接

種の期間は、令和3年2月17日から令和4年2月28日までとなっている。本市では、対象者の方へ接種券を発送し、予約は市が委託し、コールセンターで受け付けることとしている。

**福祉保健部長** 本市のワクチン予算は、総額3億1,014万7千円となっている。対象者等については、医療従事者約2千名、65歳以上の高齢者が約1万8,500名、基礎疾患患者約5千名、高齢者施設の従事者が約700名、全体で約4万4,400名となっている。今後も、本市と雲仙市と一緒に、医師会にスムーズな接種を要望していく。



**市民に通知する前に徹底したシミュレーションはできるのか**

まだ南島原市の医療従事者さえも接種を受けられない状況と考えられる。



松永 忠次 議員

**新型コロナウイルスワクチンについて**

**議員** 特にコロナの発生とともに経済的な打撃が大変影響している。救済方法は。

**市長** 新型コロナウイルス感染症拡大に係る影響の長期化、飲食店等の時短営業等に対し、今後も逐次状況を把握し、国・県と連携し、必要な支援に取り組む。

**議員** 本市の事業継続支援金が今議会で可決したが、できるだけ早く事業者の皆さんに通知するようお願いする。

**南島原市事業継続支援金**

長崎県の要請に基づく飲食店等の時短営業や不要不急の外出・移動の自粛により影響を受け、売り上げが減少した市内事業者を支援する。

〈要件〉

- ・市内に主たる事業所を有する法人又は、市内に住所を有する個人。
- ・本年1月又は2月の売り上げが対前年比(または対前々年)20%以上減収となる者。但し、前年取入のうち当該事業取入の割合が50%を超え、かつ60万円以上/年の取入があること。
- ・時短営業協力金受給事業者を除く。
- ・時短営業を実施した県内の飲食店と直接・間接の取引があること。
- ・県内における不要不急の外出・移動自粛による直接的な影響を受けたこと。

〈支援額〉

- ・減収率 ▲20%以上▲50%未満の事業者：10万円
- ・減収率 ▲50%以上の事業者：20万円

次に、コロナワクチン接種の方法は、市民に通知する前に徹底したシミュレーションはできるのか。

**福祉保健部長** 現在、医療従事者の先行接種が2月17日から行われ、ワクチンの日本への到着状況を見ながらの状況で、本市の基本型施設の泉川病院について、第2弾が3月22日か29日の週に届く予定で298人分、そして第3弾が4月12日か19日の週に1,610人分。

**議員** 今の状況を聞きたい。

**地域振興部長** 現在加盟店舗数は311店舗で、ユーザー登録者数は8,964人、チャージ金額は2億3,000万円、既に1億1,000万円について加盟店で利用されている。

**議員** 執行率が63・9%だと、3月15日締切りなので執行残が36・1%だが、魅力がないのか、PRが足りないのか。※答弁時間がないため、答弁なし。



**MINAコインについて**

**議員** 本市出身の大学生の接種方法は。

**福祉保健部長** もし、東京にお住まいならば、何区の何々病院ということ、接種申請をし、今住まいの区役所に提出し、そこから許可が出て接種するという流れである。